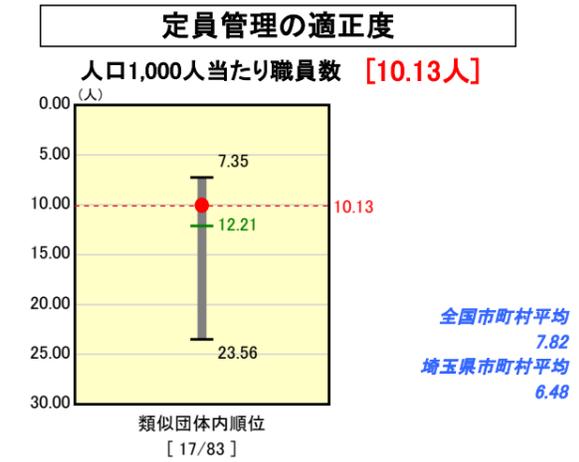
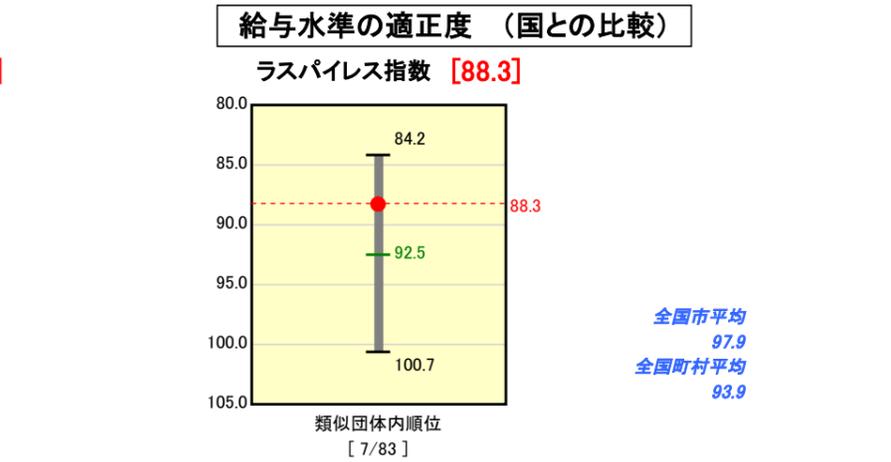
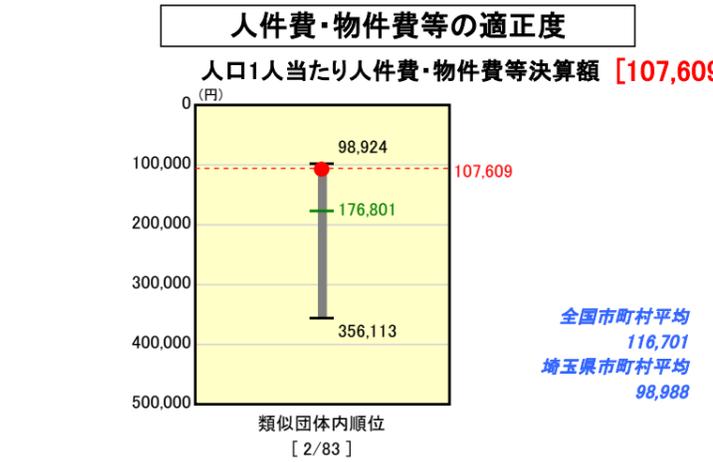
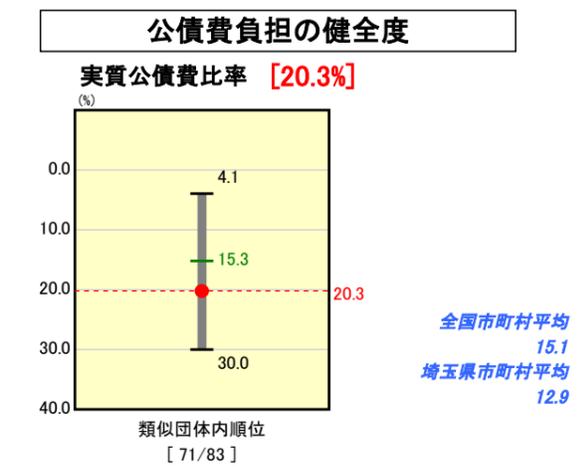
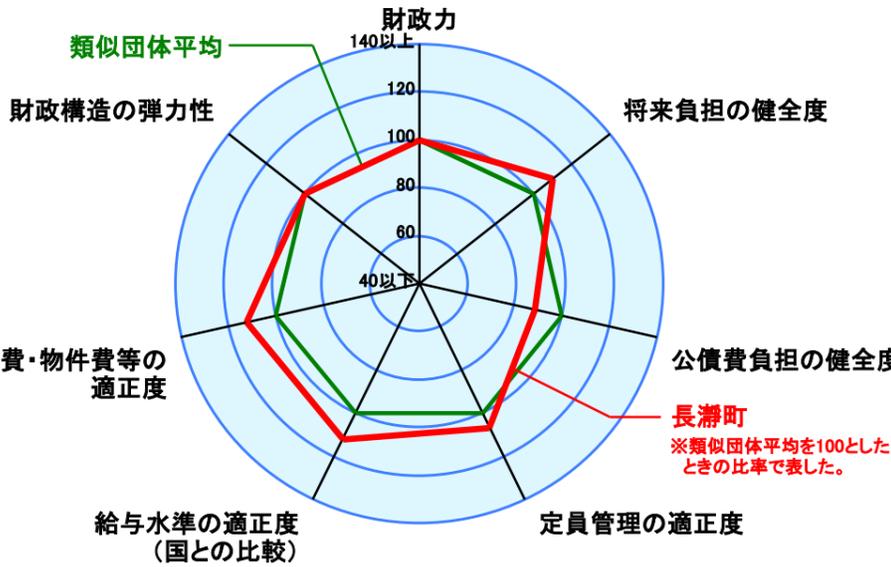
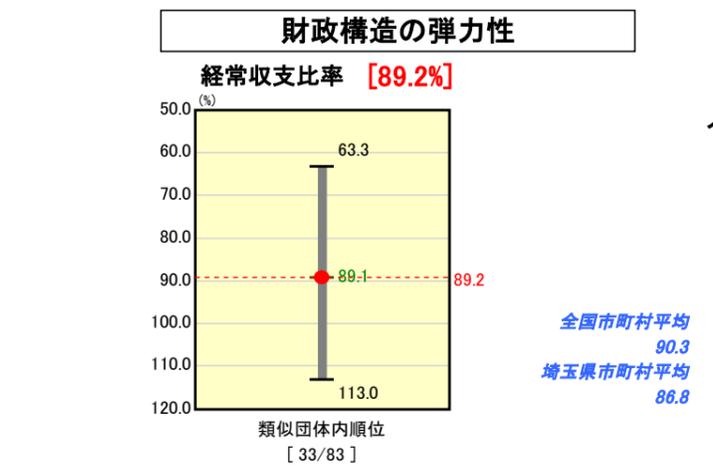
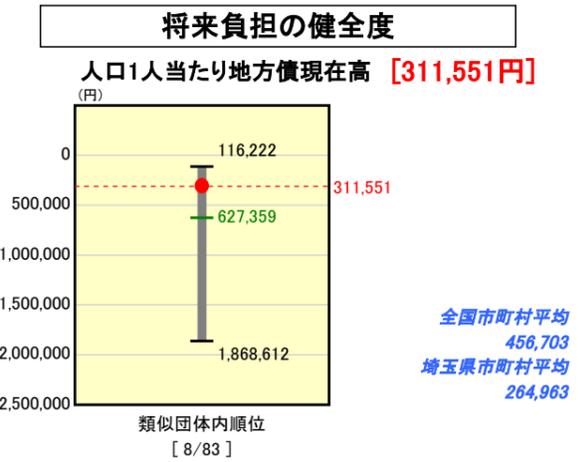
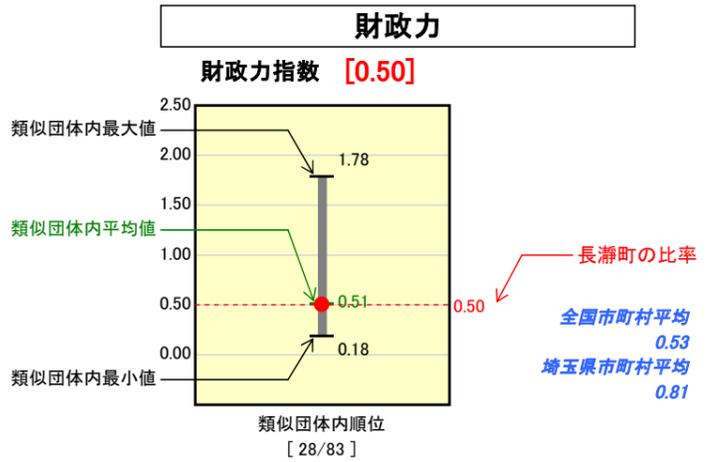


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

埼玉県 長瀨町

人口	8,388人	(H19.3.31現在)
面積	30.40	km ²
歳入総額	2,894,433	千円
歳出総額	2,757,322	千円
実質収支	133,961	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

○財政力指数
ここ数年は連続した伸びを見せており0.50となっている。類似団体の中では平均的であるが、今後も行政改革大綱・実施計画に添った歳出の削減と歳入の確保に取り組み、財政の健全化に努める。

○経常収支比率
人件費の削減や繰出金の減により、前年度から3.9%改善し89.2%となっている。類似団体の中では平均的であるが、今後も定員適正化計画や行政改革大綱・実施計画に沿って、経常経費の削減に努める。

○人口1人当たり人件費・物件費等決算額
人件費の削減や事務事業の見直しによる歳出の削減に努めた結果、類似団体の平均を大きく下回っている。今後も事務事業の見直しを行い歳出の削減に努めるとともに、一部事務組合の人件費・物件費等に充てる負担金を抑制するため、事務事業の見直しや効率的な財政運営に努めるよう要望を続ける。

○人口1人当たり地方債現在高
近年、新規の地方債の発行を抑制しており、類似団体の中では低い水準にある。今後も公債費負担適正化計画に沿って、計画的に地方債を発行していく。

○実質公債費比率
町の起債制限比率は低率になっているが、一部事務組合の公債費への負担金が重なり、類似団体の平均を上回る20.3%となっている。町では平成18年度に公債費負担適正化計画を策定し、数値の抑制に努めている。その結果、単年度では前年度から2.0%減少した19.5%となっている。今後も計画に沿った地方債の発行、一部事務組合の公債費への負担金の抑制に努める。

○ラスパイレス指数
類似団体の中では、低い水準にあるが、職員手当についても見直しを行っている。今後も財政健全化の観点から、人件費の削減に努める。

○人口1,000人当たり職員数
類似団体の中では、低い水準にある。今後も定員適正化計画に沿って、効率的・効果的な行政運営に努める。